

茨	城	労	働	局
栃	木	労	働	局
群	馬	労	働	局
埼	玉	労	働	局
発				表
平成	28	年	11	月
			29	日

担 当	茨城労働局労働基準部監督課 課長 佐川 正孝 電 話 029-224-6214
	栃木労働局労働基準部監督課 課長 西川 聡子 電 話 028-634-9115
	群馬労働局労働基準部監督課 課長 永田 卓也 電 話 027-896-4735
	埼玉労働局労働基準部監督課 課長 子安 成人 電 話 048-600-6244

## **北関東の4労働局が合同で年末建設一斉監督を実施します**

北関東の4労働局（茨城・栃木・群馬・埼玉）の管内における、建設工事の労働災害は、死傷災害（休業4日以上）が1,047件（前年比6.1%減）、死亡災害が19件（前年比32.1%減）と、前年より減少しているものの高い水準となっています。（なお、茨城及び栃木労働局管内は前年より増加）（平成28年10月末現在 別添参照）。

特に、年末・年始の時期は長期休暇を挟むこともあって繁忙期となり、さらに年度末に向けた工事量の増加も加わり、現場内での作業が輻輳するなど、建設工事における労働災害の発生が特に懸念されるところです。

このため、茨城労働局・栃木労働局・群馬労働局・埼玉労働局の4労働局において、合同で、平成28年12月1日（木）から12月14日（水）までの間、建設工事に対する一斉監督を実施し、年末・年始の時期における建設工事の労働災害の防止を図ります。

## 1 北関東4労働局における建設業の労働災害発生状況（平成28年1～10月）

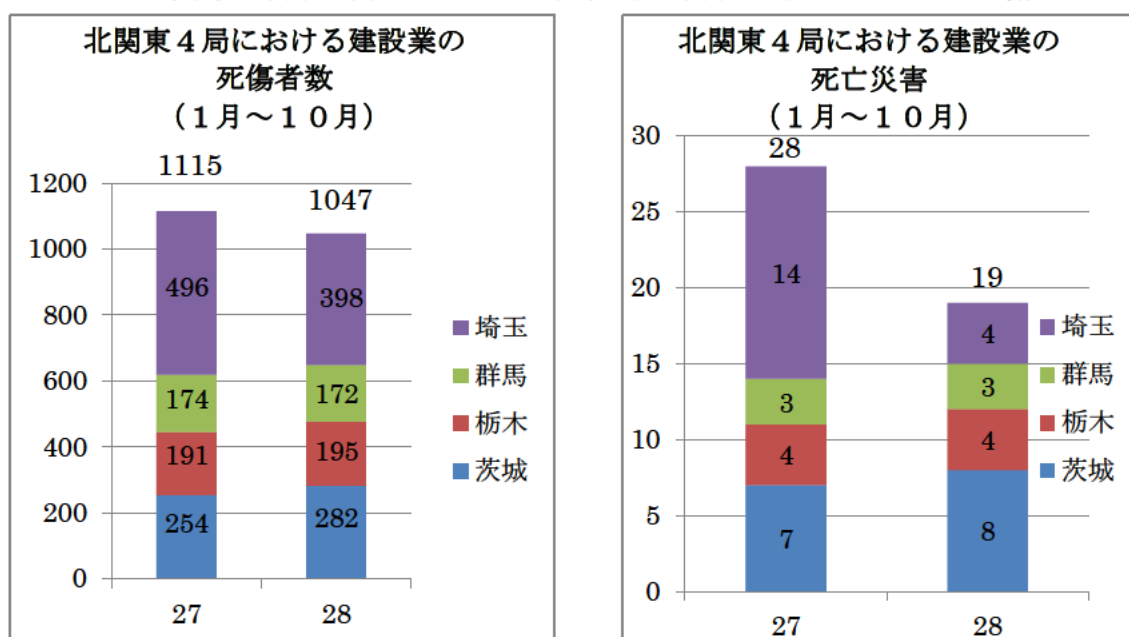
北関東の4労働局管内における建設業に係る平成28年の労働災害発生状況をみると、労働災害（休業4日以上死傷災害）が前年比6.1%減少、そのうちの死亡災害は前年比32.1%減少となっていますが、これらは、もっぱら埼玉労働局管内の減少によるもので、他の3県での発生状況は、ほとんど前年並みとなっています。（グラフ1）

労働災害発生状況における事故の型別の内訳をみると、墜落・転落災害が33%と最も多く、以下、はさまれ・巻き込まれ災害（11%）、切れ・こすれ（11%）の順で多くなっています。（グラフ2）

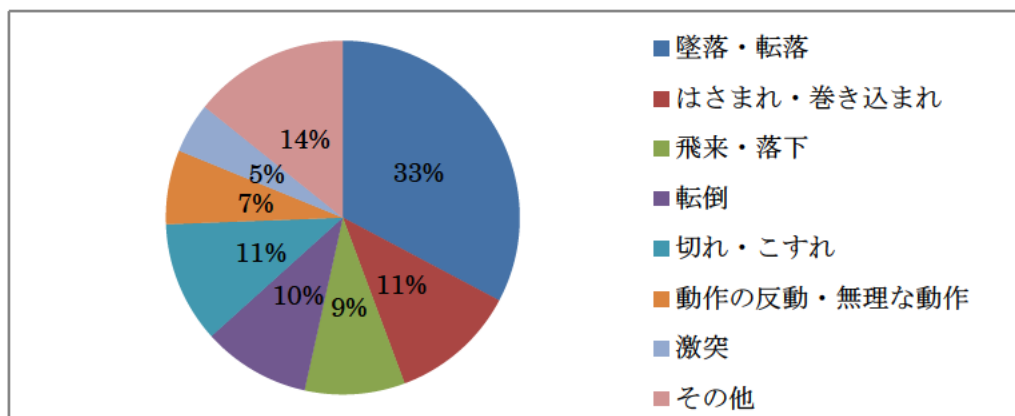
※全国における建設業の労働災害発生状況（平成28年1～10月）

死傷者数 11,204 件（前年比 3.9%減） 死亡者数 220 件（前年比 17.3%減）

グラフ1 北関東4労働局管内における建設業の労働災害発生状況（死傷、死亡）



グラフ2 北関東の4労働局管内における建設業の労働災害発生状況（事故の型別）



## 2 北関東4労働局合同の年末建設一斉監督

茨城労働局・栃木労働局・群馬労働局・埼玉労働局の4労働局では、合同で、特に繁忙期となる年末・年始の時期における建設工事の労働災害の発生を防止するため、平成28年12月1日から14日までの期間に集中的に建設工事に対する一斉監督を実施します。